

8 がつ



ななほしだより



暑い日が続いていますが、子どもたちは暑さに負けず、元気いっぱい体を動かし、遊んでいます。外遊びは、日中の日差しが強い時間は避け、水遊びをして夏ならではの遊びを満喫しています。引き続き、こまめな水分補給を行い、熱中症に気を付けて園生活を楽しんでいこうと思っています。保護者の皆様には、毎日の健康観察（検温・プール〇・×）と水筒のご準備ありがとうございます。

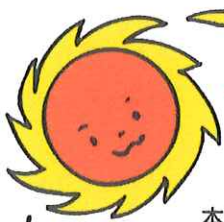


泥んこ遊び・潮干狩りごっこなど
夏ならではの遊びを毎日楽しんで
います。



今月の行事予定

1日	火	安全点検・園内清掃
3日	木	避難訓練（地震） 緊急対応訓練
9日	水	交通指導・エコ保育
10日	木	身体計測
21日	月	誕生会
29日	火	プール納会
随時		リズムふれあいあそび



低年齢ほど危険な 熱中症

本格的な夏がやってきました！ 強い日ざしの中で心配になるのが熱中症です。0、1、2歳のころは、体温調節の機能が未熟で、代謝も活発なので、多くの水分が必要です。こまめな水分補給を！

こんな様子が見られたら…急ぎ病院へ！

- 唇や皮膚がかさかさしている
- おしっこが普段よりも少ない
- 暑いのに汗をかいていない
- 顔色が赤い、または青白い
- だっこをすると体がぼてっている
- 一日中、うとうとしている
- ぐったりしている



こんなときは救急車を！

- 急激に39℃以上の熱が出た
- けいれんしている
- 意識がない
- 水をまったく飲まない



先月まで、毎週水曜日を「リズムふれあい遊びの日」として行事に記載していましたが、ななほしキッズでは常にさくらんぼリズムやわらべ歌遊びをしています。そこで今月より行事として日にちを決めずに随時楽しんでいこうと思います。





にじぐみだより



令和5年 8月 小規模保育園ななほしキッズ

☆清潔にする気持ちよさや大切さがわかり、汗を拭いたり着替えたりする。
今月の保育目標 ☆水や砂、泥の感触を楽しみ、五感を刺激しながら夏のあそびを十分に楽しむ。
 ☆保育者や友だちと一緒にあそぶ楽しさを味わう。



いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。先月は収穫祭がありました。子どもたちはスイカ割りやピザ作りなどに参加し、良い経験になったと思います。収穫祭の様子をエコだよりに載せています♪園では毎日水・砂・泥あそびを楽しんでいます。最初はプールの中に入るのを怖がっていた子も、今では怖がることもなく、バタ足やワニ歩きなど水しぶきを全身に浴びるダイナミックなあそびに夢中です。大きな水たまりを見つけると、ジャンプをしようと自然に列に並んで順番待ちをしています。また、園周辺にセミ捕りに行き、最初はセミを怖がっていましたが指でツンツンし触れるようになったり、セミを握れるようになり、日々成長を感じる子ども達です。これからも夏ならではのあそびを一緒に楽しんでいきたいと思います。



七夕製作、飾り付けをしました。ご協力ありがとうございました。願い事が叶いますように〜♪



最近にじぐみでは、パズルがブームのようです。友だちと協力したり、繰り返すことで一人で完成出来るようになりました！完成すると、保育士や友だちと一緒に喜び達成感を感じている子どもたちです♪



おねがい

- ・今月も引き続き水あそびをしていきますので、毎朝検温をして水あそびが○か×かの記入をお願いします。
- ・体調が悪いときなど、気になることがありましたら、その日の朝にお知らせください。



ほしぐみだより



令和5年 8月 小規模保育園ななほしキッズ

保育目標

- ☆ 一人ひとりの健康状態を把握し、水あそびや沐浴をしたり、体を清潔に保ちながら快適に過ごせるようにする。
- ☆ 保育者に見守られながら、触れ合いあそびや興味を持った玩具で機嫌よくあそぶ。

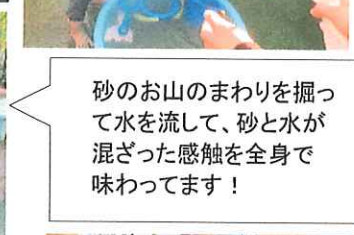


お外からセミの大合唱が聞こえる季節になりました。天気の良い日は、水・砂・泥んこあそびを楽しんでいます。タライの中に入り、両手で水面を叩いて「パシャパシャ」水しぶきを浴びて、とっても楽しそうです！砂・泥んこあそびでは、自分から水たまりの中に入ったり、興味のまま自由にあそび、楽しむようになりました。

7月から入園のお友だちは、新しい環境に慣れ、笑顔がたくさん見られるようになってきました。寝返りができるようになったり、腹這いであそべるようになってきたりと、日々成長を見せてくれています！！

暑さに負けないように、十分な睡眠や休憩を心がけ、この季節ならではのあそびを一緒に楽しんでいきたいと思います。

水を怖がったりすることもなく、タライの中に入り、思い思いに水あそびを楽しんでいます！



砂のお山のまわりを掘って水を流して、砂と水が混ざった感触を全身で味わっています！



腹這いが上手になってきました！！
目の前にある玩具に手を伸ばして、感触を味わっています！



今月より、ほしぐみさんに新しいお友達が仲間入りします！

☆ よしかい はづき さん（12 か月）です。

なかよくあそびましようね♡

お知らせ・お願い

- 今月も引き続き水あそびをしていきますので、毎朝の検温をして水あそびが○か×の記入をお願いします。また、水あそびができない日も、沐浴をしていきますので、フェスタオルは毎日持ってきてください。
- こまめに水分補給をしますので、引き続き水筒をお持ちください。
- 持ち物には、全て記名をお願いします。
- 体調が悪い時、身体の調子が気になることがありましたら、その日の朝にお知らせ下さい。

2023年8月



エコ・食育



稲の穂ができました！
お米になるのが楽しみで～す！



さつまいもは順調に
成長しています



ミニトマト




昨年清武地域まちづくり協議会よりいただいたひまわりの種から今年もたくさんの花が咲きました。またこの種を大切に取っておきたいと思います！

綿づくり



綿の花が咲きました。白い上品な花ですが、閉じると何故かかわいいピンク色に変わります！
絵本の中でも綿づくりを紹介していますよ！




夏野菜は今年も大収穫でした。みなさん！
水かけありがとう！！

あ！とんでいった！バイバイ！



園で育てたあおむしがアゲハチョウに変身したよ！



スイカわり！






子どもたちが厚紙に色を塗り、染紙をして天の川に見立て、シールを貼ってできあがった七夕の壁飾り！
 また紙コップで作った小さなバスケットに、収穫したトマトを入れて地域の方々にプレゼントしました。



スイカわり！

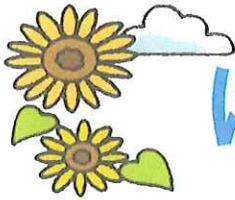


材料は・・・
 みんなで収穫し
 た野菜たち！

収穫祭 ピザづくり！



パンにケチャップをぬり、その上にいろいろな野菜を一人ひとり好きなようにのせ、最後にチーズをパラパラパラ・・・！
 オープントースターでできあがり！いつも食べない野菜も頑張って食べましたよ！！



げんきだより



清武社会福祉会

令和5年8月号

本格的な夏です。たくさん汗をかくと体力を消耗します。食欲も落ちやすい季節ですが、たくさん食べてしっかりと休息をとり、体調の変化に気を付けながら、元気に夏を楽しみましょう。

蚊に刺されると、 すぐはれるのはなぜ？

蚊は、血液を吸うときに自分の口から唾液の成分を私たちの体に注入します。この成分に、免疫が過剰に反応してアレルギーを起こし、はれやかゆみを起こします。

ただ、蚊に刺されたことのない赤ちゃんや小さな子どもでは、体の中でアレルギーが起こるのに時間がかかり、反応も強くなります。そのため、少し時間がたってから、すぐはれてびっくりすることがあります。



1～2日後に はれてくる

刺された翌日くらいから、赤くはれたり、水ぶくれになったりし、数日続きます。

ひどいときは病院へ

炎症を抑えるステロイドの塗り薬が必要な場合がありますし、水ぶくれからばい菌が入る危険があります。ひどいときは早めに小児科や皮膚科で相談しましょう。

子どもの体の70%が水分 脱水を起こしやすいので要注意！

体温の調節機能が十分発達していないにもかかわらず、代謝が活発な乳児・幼児は、脱水を起こしやすいので、特に注意が必要です。

脱水になりやすい条件

- 汗をたくさんかいている
- のどが痛く、水分がとれない
- 食欲がなく、水分もとれない
- おう吐や下痢をしている

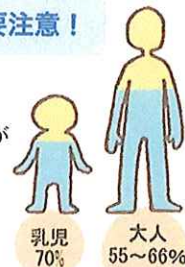
脱水にならないために

- 外出前、遊ぶ前から、前もって少しずつ水分をとる
- 汗をたくさんかくと塩分も排出されるので、食事におみそ汁やスープなどを加える

※子どもはのどがかわいても自分では言えないので、保護者が積極的に飲ませるようにしましょう。

初期の脱水のサイン

- トイレに行く回数や、おしっこの量が少ない（おしっこの色が濃い）
- 汗をかいてない
- 唇や皮膚が乾燥している



脱水のサインが見られたら

- 経口補水液（またはスポーツドリンク）を少しずつ飲ませる
- ※経口補水液は脱水症状が見られたときに飲むものなので、日常の飲料として使用すると塩分・糖分のとりすぎになるので注意しましょう。

脱水が進行すると

- 顔色が悪い
- ぼーっとして、元気がない、ぐったりしている
- 体温が上がる、逆に皮膚が冷たくなる

<感染症情報>

清武町内では、新型コロナウイルス感染症、アデノウイルス感染症、感染性胃腸炎、インフルエンザA型、インフルエンザB型、RSウイルス感染症、手足口病、溶連菌感染症、ヘルパンギーナの報告がありました。

夏風邪には特効薬はありません。しっかり休んで回復するほうが長引くことなく、ぶり返しを防ぐことができます。

手洗い・うがい・早めの休息を心がけ、予防に努めましょう。

お盆はほとんどの病院が休診となります。

お子様の急な体調不良に備えて、かかりつけ医療機関の休診日や休日当番医を確認しましょう。